

富士山ふもと暮らしのススメ

ふふふ♪ 富士山ふもと暮らし





富士山ネットワーク会議を構成する 4市1町は、富士山のふもとへの移住を応援します。

■ 富士宮市

年間平均気温 15.1°C
年間降水量 1,986mm
年間日照時間 1,882時間
面 積：389.08km²
総人口：134,155人
世帯数：54,720世帯
(H28.8.1現在)

■ 富士市

年間平均気温 17.0°C
年間降水量 2,321mm
年間日照時間 1,953時間
面 積：244.95km²
総人口：255,916人
世帯数：103,045世帯
(H28.8.1現在)

■ 裾野市

年間平均気温 14.5°C
年間降水量 2,400mm
年間日照時間 1,848時間
面 積：138.12km²
総人口：52,759人
世帯数：21,544世帯
(H28.8.1現在)

■ 御殿場市

年間平均気温 12.2°C
年間降水量 3,055mm
年間日照時間 1,706時間
面 積：194.90km²
総人口：89,150人
世帯数：36,126世帯
(H28.8.1現在)

■ 小山町

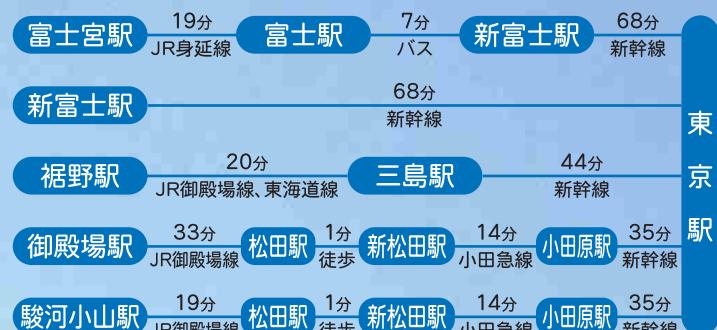
年間平均気温 12.0°C
年間降水量 3,000mm
年間日照時間 2,000時間以下
面 積：135.74km²
総人口：19,125人
世帯数：7,527世帯
(H28.8.1現在)



東京まで車を利用



東京まで鉄道を利用





富士山の 恵み豊かな まちの魅力。

富士宮市

QRコード

自然と文化が息吹く
古き良き時代の日本

富士山本宮浅間大社

ダブルダイヤモンド富士

白糸の滝

朝霧高原

柚野の田園風景

岩本山の梅林と富士山

富士宮やきそば

富士山本宮浅間大社の門前町として発展してきた歴史と文化が薫るまちです。

富士宮市役所 企画戦略課 地域政策推進室 TEL.0544-22-1215
富士宮市移住・定住ポータルサイト「fujinomiya life」
<http://www.fujinomiya-life.com/>

富士市

QRコード

海拔0mから
富士山へと続く玄関口

岩本山の梅林と富士山

富士山と新幹線

富士まつり

茶畑(大淵笹場)

田子の浦しらす

田子の浦港からの富士市工場夜景

北に富士山を仰ぎ、南に駿河湾を望む富士市は、海拔0mから富士山の全体を眺望でき、温暖な気候で、豊富な緑と地下水に恵まれています。また、日本一の紙産業をはじめ産業が盛んで、しらすやお茶など海や山の幸が豊富です。さらに、高速道路や新幹線を利用して、都心までのアクセスも抜群で、公園・子育て・文化等の施設も充実しています。

富士市役所 企画課 TEL.0545-55-2718
富士じかん「暮らす」
<http://fujishi.jp/fujijikan/live>

裾野市

富士山の裾野 田園未来都市 すその

富士山をはじめとする3つの山(富士山、箱根山、愛鷹山)の裾野に位置するまちです。市域の南北に黄瀬川が流れ、その周辺の平地に市街地が広がっています。豊かな自然と田園風景が広がる一方、産業集積が進み、地域経済をけん引する経済力を持ちます。裾野市は、豊かな自然を有する、東京から100km圏内の特別な田舎です。

裾野市役所 企画政策課 TEL.055-995-1804

裾野市 定住・移住サイト「裾野ぐらし」
<http://www.city.susono.shizuoka.jp/teijyu/>



パノラマロード



御殿場市

秩父宮記念公園

子ども家庭センター

富士山樹空の森



水田に映る逆さ富士

自然環境豊かで夏涼しい、
避暑地としての性格を
備えた高原都市

東京から約80kmの自然豊かな高原都市。おいしい水、水かけ菜やごてんばこしひかり等、富士山の恵みが豊富です。四季折々の美しい景観、雄大な自然に囲まれたスポーツ環境、自然散策、歴史探訪など、ひと味違った楽しみを味わうことができます。
世界遺産の懐に抱かれてゆったり暮らしてみませんか？

御殿場市役所 魅力発信課 TEL.0550-82-4127

御殿場の魅力
<http://city.gotemba.shizuoka.jp/appeal/category/appeal-5>



小山町

東京から約1時間。 水がおいしいまち、小山町

神奈川県、山梨県との県境に位置する都会に近い“田舎”小山町。金太郎生誕の地である小山町は、子供が主役になれるイベントが多く、金太郎のように元気で挨拶のできる子供たちがいっぱい！また、豊富で美味しい湧水のおかげで、なんと水道料金県内1位(全国2位)の安さなのです！ぜひ一度お越しくださいね♪

小山町役場 おやまで暮らそう課 TEL.0550-76-6137

小山町定住・移住情報サイト「ASUO」
<http://asuoyama.jp/>



富士スピードウェイ



はいはいグランプリ



おやまDEどんぶらこ

移住者の声

豊かな自然、温暖な気候
人・モノとの出会い
そして、
世界遺産富士山全てが揃った
魅力的な
富士のふもとで暮らしてみませんか

富士山ネットワーク会議を構成する4市1町(富士宮市、富士市、裾野市、御殿場市、小山町)は、連携して富士のふもと暮らしをサポートします。



① 田村 栄次さん 本人・奥さん・息子

② 千葉県八千代市

就農先を探していたのがきっかけです。以前はサラリーマンとして働いていたのですが、農業をこころざし、その後移住先を探しにふるさと回帰支援センターへ相談したところ富士宮市を紹介され、市の担当者や地元の方が、家や畠探しについても親身になって相談にのってくださいましたことから、移住を決めました。



④ 富士山が間近に見えることはもちろんですが、なにより地域の人が親切なところです。毎日様子を見に来てくれ、地域のことを色々と教えてくれました。自然豊かな環境の中で子育てができるのもうれしいです。すごしやすい気候ですし、朝陽や夕陽、豊富な湧水など、日々違った景色を見られるのが楽しみです。

⑤ なかなか思い通りの家を見つけることができなかったことです。それでも地元の方と一緒に見てもらえて助かりました。また、都会と違って買い物などのちょっとした外出でも車がないと生活できないため、ペーパードライバーだった妻は苦労していました。



① 大森 康裕さん 本人・奥さん

② 東京都杉並区

『半農半Xという生き方』という本を読んだのが、移住しようと考えるようになったきっかけです。東京では便利で刺激的な生活ができるますが、人とのつながりが希薄です。自分の住む地域とつながりを持ち、自分がやりたいこと、やっていきたいことをやろうと決めました。

④ 古民家を修繕して住んでいます。近所の方々とのつながりや四季を感じる日常生活、自分を振り返る静けさや時間を満喫しています。また、庭木や畠など自分でなにかを作り出す楽しさを実感しています。古民家を生かして、人が集まる情報交換の場やゲストハウスなどにしていきたいと、夢が広がります。

⑤ 移住を決めるには、まず現地に行ってみることが大切だと感じました。その場所で感じることがたくさんあるはずです。出会った人や雰囲気、気候、風土など、自分自身が肌で感じる感覺を大切にすることが重要だと思います。



移住 富士市への



むすびん



① 林 康之さん 本人・奥さん・娘・息子
はやし やすゆき

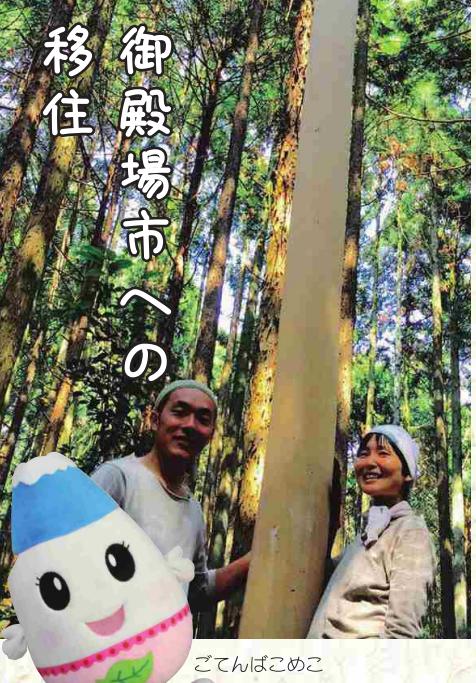
② 神奈川県横浜市

③ 都内の企業に就職して5年後、母の具合が悪くなり、ケアのため裾野と東京を往復する生活が始まりました。その頃から、「そろそろ裾野に戻ってきた方がいいかな」と思うようになりました。東京と裾野を行き来しているうちに、「裾野からでも通うことができるかな」と考えるようになり、裾野に戻ることを決意しました。

④ ○通勤は新幹線です。通勤時間は1時間半！都心郊外から通勤するのと変わらないのに、車内では新聞を読むなど、移動時間は自分の時間に使えます。

○自然豊かで、子どもたちがいい意味でのびのびと暮らしています。また、会社の仲間に富士山の写真を見せたりすると、「こんな綺麗な富士山を毎日見ることができるのか？」と驚かれます。

⑤ 都会から田舎である裾野に移住することについて、家族に抵抗がありました。移住して子どもたちが幼稚園や家の周辺で土に触れ、楽しく遊んでる姿を見ているうちに、「自然豊かな生活も悪くないな！」と今では家族全員裾野暮らしを満喫しています。



① 濑戸 孝明さん 本人・奥さん・息子
せと たかあき

② 東京都板橋区⇒大阪府豊中市⇒御殿場市

③ 肉体的・精神的な不調を機に、都会という自然とかけ離れた場所での暮らしに疑問を抱くようになり、もっと自然を身近に感じられる場所で、生活の中心となる「衣食住」を改め、自然に寄り添った暮らしをしたいと思い、移住することに決めました。移住して2年、体調不良も治り、第一子を授かりました。

④ 透き通るような澄んだ水、研ぎ澄まされるような心地よい空気、自然そのままで残されている沢山の草木や緑。都心からのアクセスが便利な場所にも関わらず、豊かな自然と昔ながらの暮らしがありのままの姿でまだまだ残っていて、心身ともに豊かさで日々いっぱいに満たされるようなそんな場所です。

⑤ 移住者が少なく、同じような想いをもつた方が周りにいなかった為、農業だけで暮らしを営んでいくことや農作業のイベントなどを開催すること、私たちの暮らしの目的を理解してくれる方がいなく、反対されることもありました。最近では多くの人たちから理解と協力を得られるようになってきました。



① 小松 俊介さん 本人・奥さん
こまつ しゅんすけ

*職業：彫刻家・非常勤講師・学芸員

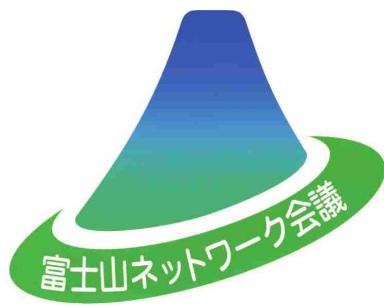
② 茨城県石岡市

③ きっかけは結婚でした。妻の職場は御殿場で、私は首都圏だったので、どちらにもアクセスしやすく、アトリエが確保できる場所を探していましたところ、たまたま立ち寄った小山町で良い条件の場所を見つけることができました。また、住居取得の際に助成金が出る等の支援策があったのも決め手になりました。

④ 今の住居・アトリエに辿り着くまでに、メールや電話で綿密なやり取りを重ねて、情報をもらっては現場を確認する等、本当に懇切丁寧な対応をしていただきました。また、芸術作品の制作をしたい、という意向を汲んで後押しして頂いたことも嬉しかったです。それが小山町の魅力と言えると思います。

⑤ アトリエ探しですね。職業柄、アトリエが必須なので、それが確保できるかどうかは大きな課題でした。心当たりは全く無かったので、場所探しが難しいと考えていましたが、小山町のサポートのおかげで、良い場所が見つかりました。一番の課題がクリアできたので、今や不満はほとんど無いといえます。





静岡県側の環富士山地域 4 市 1 町が広域に連携し、よりよい住民サービスを展開するために発足した「富士山ネットワーク会議」。

日本の象徴ともいえる富士山。富士山ネットワーク会議は、その世界に誇る富士山を仰ぎ見て、まちづくりの中心に据えている市町が、環境や観光、防災などのさまざまな分野で連携を図り、共通の認識のもと課題解決に取り組むことにより、環富士山地域と加盟する各市町の発展に寄与することを目的としています。



富士宮市役所 企画戦略課 地域政策推進室 TEL.0544-22-1215
富士宮市移住＆定住ポータルサイト「fujinomiya life」
<http://www.fujinomiya-life.com/>

富士市役所 企画課 TEL.0545-55-2718
富士じかん「暮らす」
<http://fujishi.jp/fujijikan/live>

裾野市役所 企画政策課 TEL.055-995-1804
裾野市 定住・移住サイト「裾野ぐらし」
<http://www.city.susono.shizuoka.jp/teiju/>

御殿場市役所 魅力発信課 TEL.0550-82-4127
御殿場の魅力
<http://city.gotemba.shizuoka.jp/appeal/category/appeal-5>

小山町役場 おやまで暮らそう課 TEL.0550-76-6137
小山町定住・移住情報サイト「ASUO」
<http://asuoyama.jp/>